

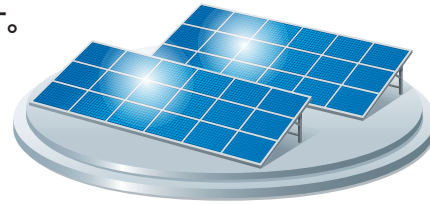
導入の手順

1. シミュレーション

最適な設備取得価額と、毎年の電気代削減額を算出いたします。

次の情報を提示ください。

- ・デマンドデータ(電力会社より取得できます。)
- ・契約電気料金情報
- ・太陽光パネル設置予定場所情報



2. 予算計上

3. 補助金申請(任意)

4. 設置

5. 税制優遇申請(任意)

Q&A

Q 以前に太陽光パネルが載せられない屋根形状だと言われましたが……

A パネルを取り付ける工法が年々進化し、今ではほとんどの屋根で取り付けが可能となっています。調査のご要望があれば当社にご用命下さい。

Q 実際に使用しているところを見てから検討したい。

A 当社海老名工場(神奈川県)において稼働状況を公開しております。

Q どの様な会社が導入に敵しているのですか？

A 環境対策を検討されている会社様、停電による被害が多いと予測される会社様、非常時も営業を続け地域に貢献したい会社様が最適です。既に防災拠点や避難施設に指定された会社様が導入されています。

Q 電気代削減効果が大きくなるのはどの様な条件がありますでしょうか？

A 電力消費量の変動が大きい事業所や余剰(発電量 > 消費量)が大きい事業所に効果が出ます。ご要望のお客様にはこちらでシミュレーションをさせていただきます。

POWER EVOLUTION

株式会社 YAMABISHI

WWW.YAMABISHI.CO.JP

デモンストレーション見学の案内

当社工場における自家消費システム稼働状況をご覧いただくことが出来ます。ご予約は右記営業所まで



- ・東京営業所 03-3767-8861
東京都大田区大森北二丁目4番18号大森ビル
- ・名古屋Sales & Pit 052-325-7511
愛知県名古屋市中区徳川1-17-43
- ・大阪ZEO 06-6307-2751
大阪府大阪市淀川区西中島5-12-8エス・ティ・エスビル
- ・海老名工場 046-236-1856
神奈川県海老名市上郷三丁目14番12号



<https://www.yamabishi.co.jp/>

POWER EVOLUTION
YAMABISHI



経営者の皆さま 太陽光発電を使った 自家消費システムを 導入しませんか？



**自然エネルギーで
事業運営が出来ます。**

- ・環境問題解決への参加。
- ・社員の皆様の誇り。



**固定費削減が
出来ます。**

- ・電気代を削減。



**大規模停電時も電気を
使うことが出来ます。**

- ・突然の停電による被害(安全上の危険や仕掛品・設備・データの棄損)の防止。
- ・事業継続(BCP)。
- ・大切な社員や近隣住民の方に安心を提供。

YAMABISHIが提案する自家消費システムは、太陽光パネルが発電する電気をリチウムイオン電池で賢く調整するシステムです。気象庁から配信される「気象予測」と過去の事業所の「電力消費実績」と「現在の発電・消費状況」という「現在」「過去」「未来」のデータから最適なエネルギー運用を自動で行う新テクノロジー SmartSC を搭載。太陽光パネルを設置するだけよりはるかに多くの発電量を実現すると共に、電気代削減、停電時の電力供給の3つを同時に果たします。



SmartSCはリチウムイオン電池を賢く使うことにより次の3つの目的を実現するテクノロジーです。

1. 太陽光発電の最大化。2. 電気代削減。3. 長時間停電時の電源確保。

従来はリチウムイオン電池を「発電余剰受入分」:「ピークカット待機分」:「停電待機分」=「6」:「2」:「2」といったように目的別にそれぞれ確保して使っていましたが、SmartSCは予測により蓄電池を目的別容量確保から解放しました。例えば、晴天が予想される休業日は余剰(発電量>消費量)が多いと予想されるため事前の放電により蓄電池を空けますが、天候が悪く電力需要も多いと思われる日には充電率を高め、ピークカットや停電に備えます。この様にSmartSCは予測により蓄電池充電率の最適化を行い、全ての目的のためにリチウムイオン電池を100%使用することを可能にしました。

SmartSC
Smart Self-Consumption
について

Smart SC 自家消費システム 3つの特徴

その1 自然エネルギーで事業運営が出来ます。



企業規模・業態に関わらず環境問題を考えた事業運営が求められるようになってきています。いち早く自然エネルギーの自産自消を始めてみませんか？

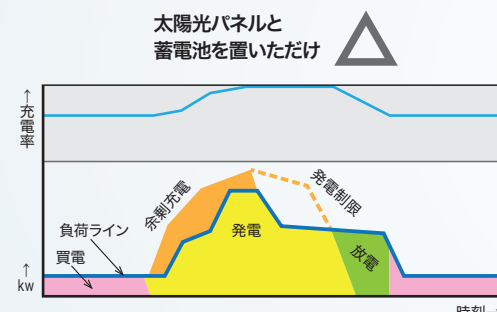
※グリーン調達他、評価の対象にもなります。

その2 固定費削減が出来ます。

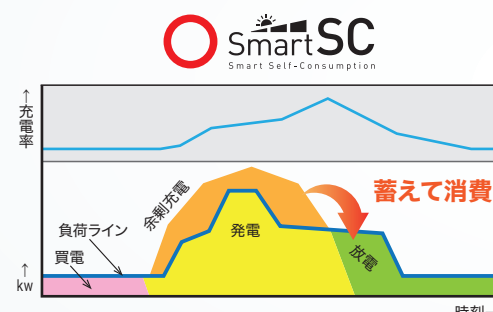


電力量料金の低減

太陽光パネルだけでは余剰分が吸収できず、また蓄電池を置いただけでは余剰を十分に吸収できない場合も多くあります。「SmartSC」は気象予測データと電力消費実績データより余剰(発電量>消費)を予測。発電した電力を無駄にしないように余剰予測に応じて蓄電池の空きを作りますので、購入電力量をより削減することが出来ます。



蓄電池が事前に放電されていないとすぐにフル充電になり発電制限となります

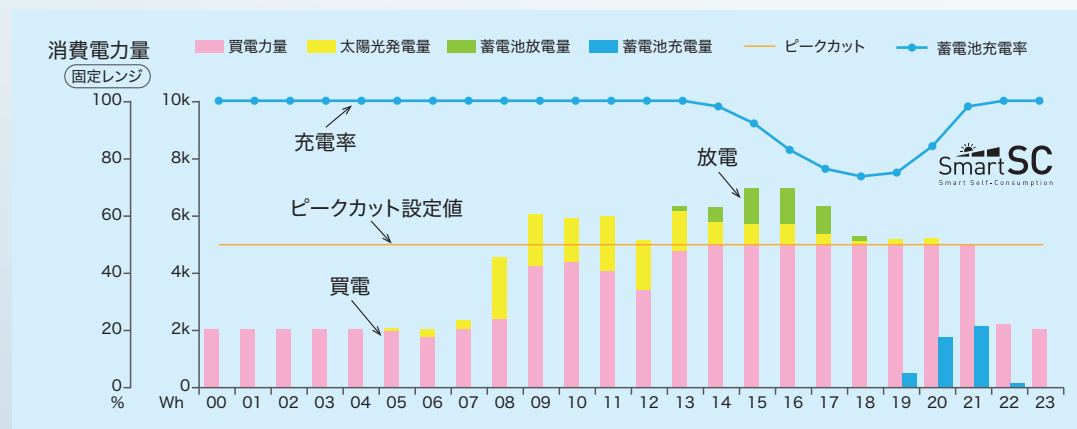


蓄電池に余剰分を充電して夜に放電することで一段と使用料金が削減できます



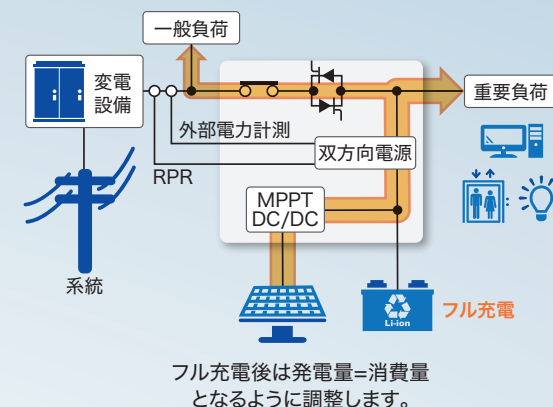
基本料金の低減

「SmartSC」は買電電力量が設定した電力量(ピークカット設定値)を超えた時に蓄電池から超過分を放電します。基本料金を決定する買電最大電力を抑えることで年間の基本料金を低減することが出来ます。



その他の電気代削減機能

従来、晴天の休業日などは余剰(発電量>消費量)が大きく、蓄電池が満杯になってしまうと発電を止めなければならませんでした。その結果、折角太陽が燦爛と降り注いでいても構内の電力を買電するしかありませんでした。「SmartSC」は発電を止めずに発電量を消費量と同等に調整することを実現。発電量を最大化させ電気代を低減させます。



導入支援制度

自家消費システムを導入する際、次の支援を得られる場合があります。

補助金

二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金他補助金を受給出来る場合があります。(取得価額の1/3~1/2)

税の優遇

中小企業経営強化税制の申告で、即時償却か税額控除(取得価額の7% or 10%)を受けることが出来る場合があります。



その3 停電時も電気を使うことが出来ます。



突然の停電による被害を防ぐことが出来ます

- ・お客様・社員の安全確保
- ・設備・仕掛品・データの損壊防止
- ・食料品廃棄防止
- ・家畜・生物の保護



事業継続が出来ます

電気がなくても継続できる仕事はほとんどありません。大規模停電発生時も事業継続を可能とすることで、収入の確保・お客様への供給責任の遂行が可能となります。また自家消費システムの導入で、実現可能性の高いBCP(事業継続計画書)を作成することが出来ます。



大規模停電時も電気を使うことが出来ます

- ・帰宅困難な社員に快適な待機場所を提供できます。
- ・スマホの充電サービスが出来ます。
- ・小売店、飲食店等では大規模停電時も近隣住民の方に日常のサービス提供が可能です。

